

## 普及活動情勢報告（令和7年3月分）

高吾農業改良普及所

### ～サンショウを栽培しませんか？～市町村広報で呼びかけ 栽培説明会を開催



仁淀川町におけるサンショウ栽培説明会の様子

普及所はサンショウの新規栽培を呼びかける記事を管内の4町村の2月広報に掲載し、これに関心を持った方を対象に栽培説明会を2月20日・2月27日・2月28日に開催しました。この説明会には4町村で合計31人が参加しました。

説明会では、普及職員がサンショウ栽培の概要を説明したほか、出荷窓口となる越知町山椒組合と農事組合法人ヒューマンライフ土佐も参加して出荷の受け入れ体制について説明しました。参加者からは植え付け時期や苗木の入手方法等の質問が出されていました。

普及所では出席者を対象に就農に向けた学習会や体験会を開催するほか、さらなる呼びかけを行っていく予定です。

### シュガートマトの販売強化に向けて ～取引市場と（中間）検討会を実施～



検討会の様子

3月8日、JA高知県ハウス園芸部のシュガートマト生産者2名とともに取引市場と（中間）の検討会を実施し、今後の販売方針について意見交換しました。

今年度から取り組んでいる出荷予測調査の結果や産地で検討している糖度の強みを活かした販売方針について、市場と協議し、新たな販売方法など今後の取り組みを検討しました。

生産者からは「市場の意見を聞くことができよかった。出来ることから取り組みたい。」「引き続き、主要市場との検討会は実施していきたい。」という声が聞かれました。

普及所は今後もシュガートマトの販売強化に向けた取り組みを支援していきます。

### ～第2弾！地域農業を考える～農村女性リーダー及びSAKAWAニラ女性部合同勉強会開催



全集中で聴講中

普及所は3月14日、管内農村女性リーダー及びSAKAWAニラ女性部合同の勉強会を開催し、17名の農業者らが参加しました。

この勉強会は、以前から地域農業を考える場作りを熱望していた女性農業者に応える形で開催したもので、今回も普及所長が講師となり第2弾「地域農業を考える」と題し、管内の農業振興に自ら考える農業者に贈るエールとして講演しました。参加農家から「役場の考えと農業者の考え方や方向性が違うのはどうすればいいか」、「立地的に高知市のニュータウン化しており、高知市に仕事に就いている比率が高い」など農業を取り巻く質問や意見が出されました。普及所は、引き続き意欲ある女性農業者を支援していきます。